

TAKE FREE (どうぞ自由にのびのびと遊ぼう)

熊野古道の里

KUMANO KODOU NO SATO

～紹介ハンフレット～

令和4年度 和歌山県田辺市立 近野小学校 5・6年生
CHIKANO E.S. Serede and Sarode

林業が盛んな国や地域

国別・地域別の林業の盛んな国や地域

日本の林業は、国土の約3割を森林が占め、木材の生産量は世界第2位です。また、木材の消費量は世界第1位です。

世界の林業の状況

- 中国: 木材消費量が世界第1位
- ロシア: 木材生産量が世界第1位
- アメリカ: 木材消費量が世界第2位
- インドネシア: 木材生産量が世界第2位

日本の林業の現状

- 木材生産量は年々減少傾向にある
- 木材消費量は年々増加傾向にある
- 木材の自給率は年々低下傾向にある

林業の未来

- 木材の生産と消費のバランスをとり、持続可能な林業を実現する
- 木材の生産と消費のバランスをとり、持続可能な林業を実現する

1年間の仕事の流れ

林業の仕事は、1年を通して行われます。その流れは以下の通りです。

- 1月～3月: 伐採作業
- 4月～6月: 集材作業
- 7月～9月: 製材作業
- 10月～12月: 運搬作業

伐採作業: 伐木機やチェーンソーを使用して、木を倒す作業です。

集材作業: 倒した木を、集材機や人力で集める作業です。

製材作業: 集めた木を、製材機で加工し、木材にする作業です。

運搬作業: 製材された木材を、トラックや船で運ぶ作業です。

林業の未来

林業の未来は、持続可能な林業の実現にあります。

持続可能な林業とは、木材の生産と消費のバランスをとり、森林を健全に保ちながら、木材を生産することです。

持続可能な林業を実現するための取り組み

- 森林の健全な経営
- 木材の生産と消費のバランスの取れた取り組み
- 森林の再生と保全

林業の未来は、持続可能な林業の実現にあります。

道中街道

道中街道は、和歌山県田辺市にある、熊野古道の支線です。

道中街道の歴史

道中街道は、平安時代から江戸時代にかけて、熊野詣の参道として栄えました。

道中街道の現状

道中街道は、現在でも参道として利用されており、多くの観光客が訪れます。

道中街道の未来

道中街道は、持続可能な観光の実現を目指して、整備が進められています。

近露王子

近露王子は、和歌山県田辺市にある、熊野古道の支線です。

近露王子の歴史

近露王子は、平安時代から江戸時代にかけて、熊野詣の参道として栄えました。

近露王子の現状

近露王子は、現在でも参道として利用されており、多くの観光客が訪れます。

近露王子の未来

近露王子は、持続可能な観光の実現を目指して、整備が進められています。

作品の一部を抜粋して掲載しています。